

# 世界湖沼会議に向けた 水環境保全に関わるESDの普及と推進

〒300-1222  
茨城県牛久市南3-4-21  
電話:029-871-7166  
E-mail:asaza@jcom.home.ne.jp  
http://www.asaza.jp/



ひろげる助成

2年目

実践



秋田県上市と北九州市の児童交流と視察

ESD実践校・団体数 **29件**

ESD実践活動の  
延べ参加生徒数 **12,694人**

今年度計画の達成度 **80%**

活動の全体目標に対する  
達成度 **65%**

## 苦労した点と工夫した点



### ■ 苦労した点

若手スタッフによる参加者の小中学生への指導について、ESD実践活動の中で学びや気づきをいかに引き出せるかが今後の課題。

### ■ 工夫した点

ESD実践地域へ密に連絡を取り合い、先方のニーズや確認事項をしっかりと把握し、より良い活動になるように努めたこと。

### 課題

子どもたちが、小中学生の段階から地域の特色を引き出し、特色を生かす力を身に付けるための学習をし、主体的に各地域のESD実践活動やまちづくりに参加し取り組むこと。

### 目標

実践してきたESDの理念や活動への理解が深まり活動が普及すること。また若い世代への環境教育の重要性の理解が深まること。また各地域に協働事業が立ち上がること。

### 活動内容と成果

ESD実践活動として茨城県牛久市・霞ヶ浦流域、秋田県八郎湖流域、福岡県北九州市、千葉県、島根県にて、計27校、2団体実施、178回のESDの授業を実施し参加者延べ12,694人達成。

アンケート調査を7校(福岡県、岡山県、茨城県)228人実施し、ESD実践活動の満足度85%、各地域のまちづくりの参加の意欲や関心度は72%を達成。

ESD実践活動の事例集の作成、200部以上配布。

ESD実践活動実施後に発足した新しい活動が2件(向台谷津田開拓、奥野自然探検)、2017年度では延べ189名参加。



古民家に地元経営者と中学生の意見交換会

### 今後の展望

ESDのフォーラムの開催や冊子の配布・普及を進め、アサザ基金のESD活動の詳細と理念を幅広く外部へ発信していく。また、古民家をESD活動の拠点としたESDプロジェクトをさらに推進させていく。